

登録団体概要書

(令和7年2月作成)

(ふりがな) 団 体 名		とくていひえいりかつどうほうじんゆうゆうくらぶ 特定非営利活動法人ゆうゆうクラブ			
代表者職・氏名		理事長 田中 博子			
主たる事務所の 所 在 地		〒761-0113 高松市屋島西町 2479 番地 12			
連 絡 先 等		電 話	087-841-8270	F A X	087-841-8270
		e - mail	yuuyuuhiroba_yashima@star.ocn.ne.jp		
		ホームページ	https://yuuyu.ciao.jp/		
法人設立年月		2010 年 9 月		正会員数	26 人
活 動 目 的 (定款に記載された 目 的 的)		この法人は、地域の人々に対し、主に子育て支援に関する事業を行い、 子育てしやすい地域づくりに寄与することを目的とする。			
主たる活動分野		子育て支援			
活 動 状 況	主 な 活 動	・高松市地域子育て支援拠点事業(子育てホッとステーションゆうゆう広場) ・高齢者居場所づくり事業(源平広場)(源平グラウンドゴルフ) ・高松市乳幼児とのふれあい事業 ・出張 Ciao! プログラム事業(屋島西コミュニテセンター)(牟礼包括支援センター) ・地域ふれあい事業(ゆうゆう食堂)(ゆうゆう給食堂)(ゆうゆう市場)(ゆうゆうみんなのラジオ体操会)(ゆうゆうフードバンク) ・実習生受入れ事業(香川県立保健医療大学)			
	活 動 地 域	香川県高松市			
	活 動 頻 度	土日祝日、お盆、年末年始等長期休暇を除き年間を通じて活動			
	過 去 の 事 業 実 績	平成9年4月 「遊々クラブ」設立 育児サークル活動開始(自主) 平成18年6月より団体名を「ゆうゆうクラブ」として、開設する広場名を「子育てホッとステーションゆうゆう広場」として実施(かがわの広場づくり推進事業より助成) 平成22年9月 特定非営利活動法人ゆうゆうクラブ(法人設立) 平成25年度より 高松市乳幼児とのふれあい事業開始(高松市委託) 平成27年4月 高松市高齢者居場所づくり事業開始(高松市補助) 平成30年4月 高齢者居場所づくり事業(自主事業として継続) 平成30年4月 ゆうゆう食堂(自主事業で開始) 令和3年～4年 ゆうゆう食堂(高松市委託 つながりの場づくり緊急支援事業) 令和5年4月 ゆうゆう食堂(高松市補助)			
今後の活動方針		子どもを中心とした0～100歳までの地域共生社会を目指し、地域に根付く活動をしていきます。			
県民へのPR		多世代が関わり合うきっかけとして、様々な場づくりを仕掛けていきます。			

(注1) 団体登録された場合、この概要書は、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

活動状況報告書

(令和7年2月作成)

団体名 特定非営利活動法人ゆうゆうクラブ

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
広く県民を対象とするNPO活動を行っていること	子ども食堂を中心とした食品のフードロス削減のためのフードドライブ、フードパントリーを継続的に行っている。 また、地域防災を進めるにあたり、防災イベントを継続して行っている。 就園前の乳幼児親子の居場所活動は妊娠期からの家族のサポートとして重要な役割を担っている。
より公益性の高いNPO活動を行っていること	子どもの長期休暇にあたる期間にラジオ体操を行い、その際にはフードパントリーを行い困窮支援につなげている。 地域に多様な入り口を作ることによって多様な困りごとを抱えた人が気楽に支援者とつながり、必要な支援につなげる活動となっている。
活発なNPO活動を継続的にを行い、当該活動に発展性及び模範性があること	ゆうゆう食堂という地域型の子ども食堂を、2018年4月より月数回程度継続して行っており、コロナ禍においても歩みを止めることなく居場所活動を開催している。 多様な立場の多様な世代の人が居場所での出会い、必要な支援を受け、また受けるだけではなく次の担い手としての人材育成の場ともなっている。 何より0～100歳以上までもが地域で生き生きと暮らせる共生社会の推進を、居場所の力でにぎわいを失うことなく続けるしかないと強く思っている。

(注1)この報告書は、団体の活動内容が登録要件を満たしているかを審査するための資料として用い、また、団体登録された場合、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(注3)活動の状況等が分かる資料等があれば添付ください。